



「謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー」が
令和2年度（第13回）国土交通大臣賞
「循環のみち下水道賞」（広報・教育部門）

を受賞します



ターゲット 6.1
6.2

令和2年9月1日
郡山市上下水道局
経営管理課
担当：猪狩 明宏
TEL：932-7644

SDGs ターゲット 6.1「全ての人々の、安全で安価な飲料水の普遍的かつ衡平なアクセスを達成する。」

6.2「全ての人々の、適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成する。」

昨年実施した「謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー」の令和2年度（第13回）国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」（広報・教育部門）受賞が決定しました。

つきましては、以下のとおり郡山市上下水道局、日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館が市長に受賞報告を行います。

- 1 日 時 令和2年9月16日（水）午後1時30分
- 2 場 所 本庁舎2階 庁議室
- 3 出席者 郡山市長
郡山市上下水道事業管理者、上下水道局長、経営管理課長、生田晶教主任
日本大学工学部 中野和典教授
郡山市ふれあい科学館 安藤享平主任、梅本顕史主任
- 4 受賞概要 令和元年10月5日に小学生、その保護者を対象に、「水」の大切さを体感することを目的とし、郡山市上下水道局、日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館の3者が連携し「謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー」を開催しました。
 - ①謎解き要素を盛り込んだコースブックをバス出発時に配布
 - ②サンサングリーン湖南会場
 - ・水の不思議なお話（郡山市上下水道局）
 - ・水にまつわる楽しい実験（郡山市ふれあい科学館）
 - ③湖南浄化センター会場
 - ・ロハスの花壇見学（日本大学工学部）
 - ・湖南浄化センター見学（郡山市上下水道局）
 - ④水道水源地「猪苗代湖」にある浜路取水塔を車窓から見て帰路

〈国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」〉

「循環のみち下水道賞」は、健全な水循環、資源・エネルギー循環を生み出す21世紀の下水道のコンセプト「循環のみち下水道」に基づく優れた取組に対し、平成20年度に創設された国土交通大臣賞。

例年は「下水道の日」（9月10日）に表彰式が開催され、国土交通大臣からの表彰状の授与が行われておりましたが、本年はコロナ禍により表彰状の送付のみとなります。（令和2年度の受賞者は別紙のとおり）

※今年度はコロナ禍のためバスツアーに変えて、市ウェブサイトやYouTubeを活用した「きれいな水へのかえりみち謎解きウェブツアー」を3者連携し実施しています。

国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)

1. グランプリ(1件)

受賞者	件名
東京都下水道局	下水道の浸水対策によるストック効果の発現 ～令和元年東日本台風における浸水被害の軽減に大きく貢献～

2. イノベーション部門(3件)

受賞者	件名
大阪府	浸水対策施設と合流式下水道改善施設のシールド工事による一括施工
神戸市、wingエンジニアリング株式会社、 兵庫六甲農業協同組合	都市と農村をつなぐ KOBEハーベストプロジェクト
株式会社フソウ	BIM/CIM等のICT技術を活用した課題解決ソリューション

3. 防災・減災部門(1件)

受賞者	件名
福岡市道路下水道局	1000年に1回の豪雨から博多のまちを守る！

4. アセットマネジメント部門(3件)

受賞者	件名
秋田県	秋田モデルで最強スクラム！～下水道がつなぐ県と市町村の未来～
備前市	地域との官(市)民(住民)連携でWIN-WIN！～協働改革で持続性確保～
須崎市	須崎市公共下水道施設等運営事業

5. 広報・教育部門(5件)

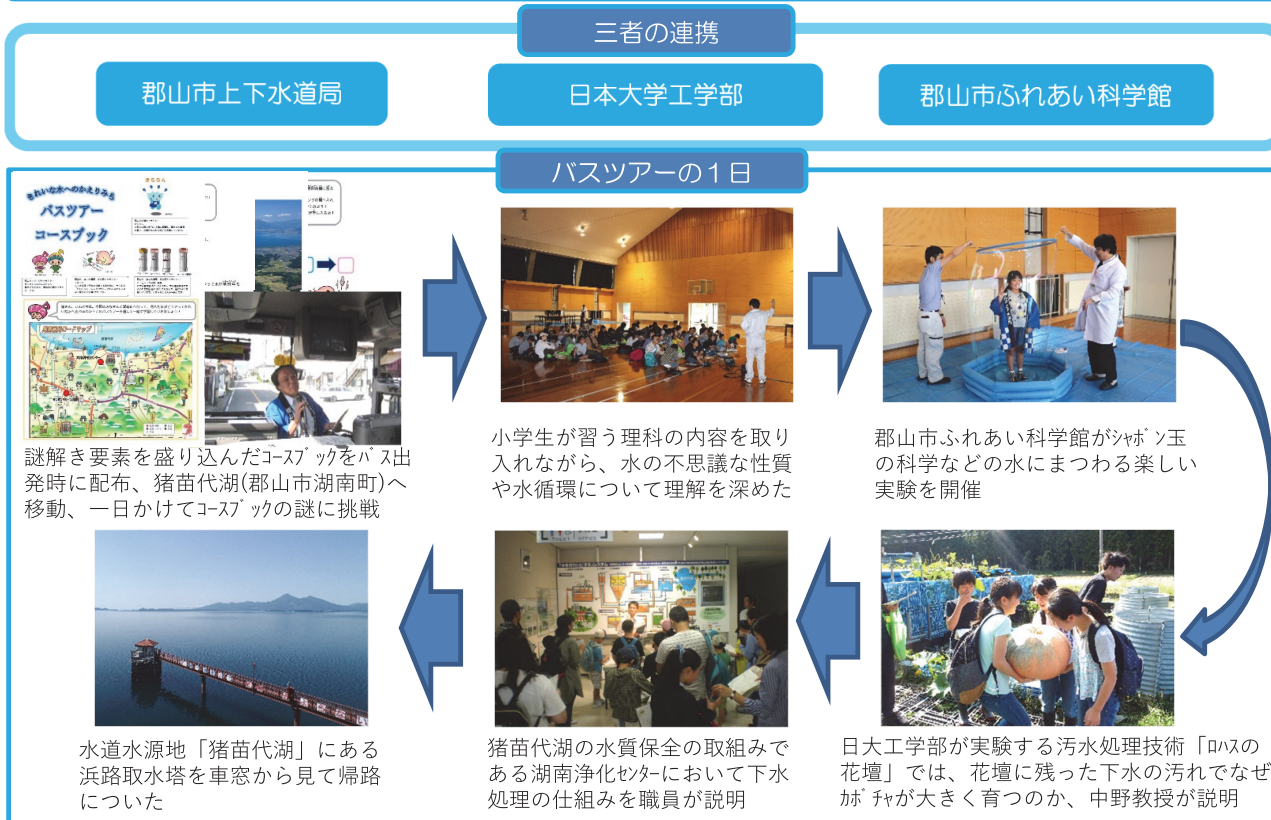
受賞者	件名
郡山市上下水道局、日本大学工学部、公益財団法人郡山市文化・学び振興公社郡山市ふれあい科学館	謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー
東京都下水道局	東京地下ラボ by 東京都下水道局 ～若者向け東京下水道発信事業～
新潟市	音が伝える！ひとが伝える！下水道の魅力～ポジティブPR作戦～
長岡市	「合格祈願マンホールカードお守り」で受験生を応援！
株式会社日水コン、女子美術大学	ART×下水道～異分野との環から生まれた 汚泥染め白衣～

広報・教育部門

謎解き☆きれいな水へのかえりみちバスツアー

郡山市上下水道局・日本大学工学部・郡山市ふれあい科学館

郡山市民の水道水源地「猪苗代湖」を中心とした水の循環を体感するバスツアーを開催



PRポイント!

- 郡山市上下水道局、日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館の三者が連携することで体験する幅が広がり、相乗効果が生まれた。
- 水道水源地である「猪苗代湖(郡山市湖南町)」を訪れ、水の大切さと水の循環における下水道の役割を体感した。
- 小学生の集中力が途切れることなく一日を過ごせるように、謎解き要素を盛り込んだコースブックを配布した。

取組の効果!

- 子供たちが水の循環の一部である下水道の役割を学んだことはもちろんのこと、その親も初めて経験することが多く、楽しんでいただけた。また、親子でコースブックの謎を解くことで、学習内容を再確認し、下水道への理解をさらに深めることができた。
- 日本大学工学部や郡山市ふれあい科学館と連携して開催し、親子で多角的に「水」を体験することで、下水道の重要性を効果的に啓発することができた。

Key Person



郡山市上下水道局経営管理課 主任 生田 晶教

謎解き(アイデア)をひねり出すところが苦労して、コースブックの完成が、ツアー日の前日だった。子供たちのためのバスツアーであったが、親である大人たちも下水道について考えるきっかけとなり、大人も楽しめるバスツアーとなった。実験や謎解きなど、手足や脳を動かすことで、体全身で下水道を体感することができた。

このバスツアーを継続することで、将来を担う子供たちにもっと下水道のことを知ってもらう機会を作り、水の循環や下水道の役割の重要性を理解していただき、持続可能な下水道事業を実現していきたいと考えています。

グランプリ

インバースイション部門

防災・減災部門

アセットマネジメント部門

広報・教育部門

過去の受賞案件